

(様式第1号)

あったか愛媛NPO応援基金団体登録申請書

2026年 4月 24日

愛媛県知事様

団体名 NPO法人 刀

代表者職氏名 理事長 松本 修一

当団体は、あったか愛媛NPO応援基金団体登録要綱第2条に該当するので、下記のとおり、登録団体への登録を申請します。

記

団体名	NPO法人 刀		
主たる事務所の所在地	〒792-0056 松山市土居田町 504 番地 3		
代表者職氏名	理事長 松本 修一		
設立年月日 ※ 法人にあつては登記年月日	令和6年3月21日	社員(会員)数	10人
活動の目的	この法人は、日本全国の過疎化の進む農山漁村地域に対して、資源作物ソルガムの栽培や直立型農法等の新しい知識や技術の導入による地域循環共生圏の創出に関する事業を行い、一次産業振興と地域活性化に寄与することを目的とする。		
活動の分野	農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動 ※ 法第2条第1項別表に掲げる活動の種類のうち、主に取組む活動を1つ選択すること。		
事業の名称	(1) 新技術・知識による一次産業活性化事業 (2) 資源作物等を利用したエネルギー事業 (3) コンサルティング・土地活用事業 (4) 空き家・休眠地活用の為の不動産の賃貸、売買、管理及び仲介 (5) 水耕栽培施設等の為の建築・土木工事の施工及び請負 (6) その他目的を達成するために必要な事業		
主な活動地域	新居浜市・松山市・今治市		
これまでの 主な活動実績	本法人は、耕作放棄地の再生を目的として活動を開始し、これまでに地域内の複数の農地において草刈りや整備作業を実施してきました。 放棄地の現地調査を行い、雑草の繁茂や害虫発生などの状況を確認しながら、継続的な維持管理に取り組んでいます。 また、地主の方々との調整を行い、農地の活用に向けた環境整備を進めてきました。		
今後の 活動方針	今後は、これまで整備を進めてきた農地を活用し、ソルガム等の作物の栽培・実証を段階的に進めるとともに、食料や飼料、エネルギー資源としての活用可能性を検証してまいります。 また、農業高校等との連携により、農業体験や防災意識の向上につながる活動を展開し、次世代の人材育成にも取り組みます。 さらに、地域住民や関係者との協働を図りながら、ボランティア参加の促進や耕作放棄地の活用相談を通じて、地域全体で課		

	<p>題解決に取り組む体制づくりを進めてまいります。 これらの活動を通じて、地域における食料確保や防災力の向上に寄与し、持続可能な地域社会の実現を目指します。</p>
<p>県民に対する P R</p>	<p>本法人は、地域に増加している耕作放棄地の再生を通じて、農山地域の振興と環境保全に取り組んでいます。 一見使われていない土地も、適切に整備・活用することで、再び農地としての価値を取り戻し、地域の景観維持や防災面の強化につながります。放棄された土地は、害虫の発生や不法投棄、災害リスクの増加といった問題を引き起こす可能性があり、地域全体の課題となっています。 当法人では、これらの土地を再生し、ソルガム等の作物を活用した持続可能な農業の実証を行うことで、食料やエネルギーの確保といった将来のリスクにも備える取り組みを進めています。 本活動は、地域の皆様のご理解とご協力によって成り立つものであり、ボランティアとしての参加や、耕作放棄地の活用に関するご相談など、幅広く県民の皆様に関わっていただける活動です。</p>
<p>ホームページ</p>	<p>有 (URL https://katana.or.jp/) / 無</p>

本申請書に記載する内容に間違いありません。

代表者職氏名 理事長 松本 修一

〔添付書類〕

- ・申請時の事業年度の事業計画書
- ・申請時の事業年度の活動(収支)予算書